

第64回日本PTA全国研究大会徳島うずしお大会 (第45回四国ブロックPTA研究大会徳島大会)に参加して

全体会

徳島発！渦巻く力を これからの
社会に巣立つ子どもたちのために
～まけまけいっぱい
愛を注ぎ込もう！～

愛媛県PTA連合会 副会長 行天 雅史
(西宇和郡PTA連合会)

8月21日(日)徳島県徳島市の「アスティとくしま」において、第64回日本PTA全国研究大会「徳島うずしお大会」が実施されました。当日は朝から猛暑の日差しの中、全国各地から約5000人のPTA関係者が集まり、愛媛県から約530名の方が参加されました。

まず、第45回四国ブロック研究大会が行われ、長年PTA活動に尽力された、愛媛県PTA連合会 前副会長の杉原美由紀さんへの表彰がありました。

本題の記念講演は、徳島県出身の漫画家 竹宮恵子先生により「輝く未来をひらくために大切なこと～子どもたち、そして私たちが自立するために～」と題して、竹宮先生の人生経験から、子どもの自立について勉強させて頂きました。高校時代に集英社「マーガレット」の新人賞に佳作入選し、漫画を職業にしたいと考えたが、「漫画で稼ぐ。」とはどう言うことかと自分なりに考え、半年以上の連載が決まることと自分なりに設定したそうです。また、上京してからの暮らしでは料理が出来ることが自立の基準と考え、料理が不得意な竹宮先生は共同生活をしたそうです。何かに興味を持ち、研究・実践できる子育てを考えた記念講演でした。



特別第1分科会 日本PTA全国協議会担当

子どもを取り巻く課題の解決に向けて
～人と人の結びつきと
コミュニケーション力～

愛媛県PTA連合会 副会長 高田 智世
(松山市小中学校PTA連合会)

笑う門に福来たる
「笑顔を手掛けています。」と、笑顔で、きれいなお姉さんこと、水野真紀さん！

笑顔が一番のコミュニケーションという点は私も共感です！

「何とかするのではなく、何とかする。」という力強い声で話された水野真紀さんは、きれいなお姉さんから心強いお姉さんに変身！

まだ、子育て中ではありますがよかった点として、「お手伝いをさせる。」お手伝いをすることで、磨かれる。実際にやってみることで、する側の努力が分かり、それがコミュニケーションへとつながっていく。子どもにどんどんお手伝いしてもらえるように、親は子に関心・好奇心をもつように促してあげるとよい。関心・好奇心が一番の行動力となると。また、親は承認、認める・認めてあげる事が大切。それがコミュニケーションへとつながると、話を結ばれていました。



第3分科会 学校教育

地域とともに伸びゆく学校
～少子化で変わる学校教育
とPTA活動のあり方～

愛媛県PTA連合会 理事 奥田 稔
(大洲市PTA連合会)

自分が参加させていただいたのは、学校教育の第3分科会で、研究課題は、「地域とともに伸びゆく学校～少子化で変わる学校教育とPTA活動のあり方～」で、基調講演とパネルディスカッションが行われました。

基調講演は、大南信也氏の神山プロジェクトで、過疎地域であった神山町を、1990年初頭より住民主導のまちづくりを展開していき、米国生まれの道路清掃プログラムを全国に先駆けて実施し、さらにアート事業を相次いで始動させて、2011年には人口増を達成、またIT企業等を誘致し、神山町を魅力あるまちにして現在に至ります。

ポイントとして、この事業や誘致を行うにあたり、会議等の中で、必ずアイデアキラーが現れます。そうなった時、出来ない理由を言われても、出来る方法を考える事、そしてその方法が見つかったら、やってみる事、そうする事で変化が起きて動きます。阿波弁で「やったらええんちゃうん！」の精神で行われたそうですと説明頂きました。

さらに前例がないと言われても、前例を作り前に進むことが大事ですとも言われてました。

将来を見据えた計画、自分たちの孫やひ孫へ繋ぐための計画が大事だと言う事を改めて感じた講演会でした。



子ども総合保障制度のおすすめ

子どもたちが安心して活動的な日常を送るため
24時間保障の子ども総合保障制度
をおすすめします。

年度途中のご加入も受け付けております
※詳しくは愛媛県PTA連合会ホームページをご覧ください。

広報委員			
委員長	門地 剛史	委員	高田 智世
副委員長	奥田 稔	委員	山中 茂明
委員	村上 太一	委員	友岡 純

平成28年度「小・中学生のふるさと学習作品展」愛媛県PTA連合会長賞受賞作品

受賞おめでとうございます。

壁新聞の部

「創るたにだわりつけたり、
愛媛大学教育学部附属中学校 第二学年
三原 心春さん
三浦 保」

レポートの部

「植林を成功させた男！
伊庭貞剛」
東進市立直信中学校 第三学年
矢野 琴音さん

※愛媛県PTA連合会は、後援及び特別賞を交付しています。
詳しくは、愛媛県生涯学習センターホームページ「ふるさと学習作品展」をご覧ください。

東京海上日動
TOKAI MARINE NICHIDO
東京海上日動火災保険(株) 愛媛支店 松山支社
〒790-8561 松山市本町2丁目1-7 TEL:089-915-0066

AIU保険
Member of AIG
AIU損害保険株式会社 松山支店 http://www.aiu.co.jp
愛媛県松山市勝山町2-6-3 日本生命松山ビル2F
TEL:089-946-3815 (代表)

編集後記

今回の第62回愛媛県PTA大会は「陶器の里」砥部町にて開催されました。例年に比べ「コンパクト」な大会の開催となりましたが大会の内容は例年に負けず劣らず「充実した」大会でした。大会運営に携われた全ての皆さん大変ご苦労様でした。今後この充実感を独りよがりにならずに多くの仲間と感じていけたらと思った1日でした。

PTAえひめ

第74号 平成28年12月15日
発行:愛媛県PTA連合会
〒791-1136
愛媛県松山市上野町甲650番地
愛媛県生涯学習センター内
TEL:089-963-4237
http://www.ehimepta.jp/

会長あいさつ



愛媛県PTA連合会
会長 橋川 隆至

早いもので総会において所信を述べてから半年が経ちました。会長職と言う重責に潰されそうになりながら、役員や事務局の方々の助けを借りながらなんとか職務を全うできているのかなと思うです。今年日本PTA全国大会が徳島で開催され、一昨年より準備を開始してから紆余曲折はありましたが、四国ブロックPTA協議会の一員としても協力をし、無事終了できたことには胸をなでおろしました。また夏休みには東日本大震災防災研修事業を実施し、多くの方の協力を得て無事に終了できたことには感謝するとともに、今後につながる活動ができたのではないかと考えています。また各郡市PTA連合会の研究大会等に参加させていただきましたが、それぞれ特色のある活動を展開されており改めて感心しました。そして参加して考えることは、県PTA連合会としてもっと保護者や子どもたちの横のつながりが保てるような活動を展開すべきと反省させられました。郡市PTA連合会間の情報網の整備を通して連帯感が今以上に感じられる活動を展開すべきと考えます。具体的な案については今後県PTA役員の中で検討をして、早急の実施できる様にしたいと思っております。ご理解とご協力をお願い致します。

とは言え世の中の動きは待つてくれずどんどん進んでいます。「ポケモンGo」のように突然問題が降って湧いてくるような時代です。そのような中、この夏休みには子どもたちの痛ましい事件が各所で発生しています。もう少し注意していれば、もっと積極的に動いていければ等の反省を耳にしますが、起こった後には何の意味も持ちません。我々保護者には子どもを育て上げる責任があります。責任は事が起こった後に取るものでなく、事が起こる前に最善の手を尽くすことが責任を果たすことであることを肝に銘じたいと思います。

最後になりますが、総会挨拶での子どもたちの本当の笑顔(愛顔)の意味がまだ掴めていない自分がいます。

おめでとうございます 平成28年度 愛媛県PTA連合会表彰者

文部科学大臣表彰 優良PTA

郡市名	団体名
今治市	今治市立南中学校PTA
松山市	松山市立荏原小学校PTA

【平成28年11月18日表彰】

日本PTA全国協議会長表彰 優良PTA

郡市名	団体名
伊予郡市	伊予市立翠小学校PTA
大洲市	白滝小学校PTA

【平成28年11月18日表彰】

日本PTA全国協議会長表彰 PTA功労者

郡市名	氏名
四国中央市	大西 誠治
新居浜市	渡邊 誠一
伊予郡市	大西 祥一
大洲市	村上 一郎

【平成28年11月18日表彰】

四国ブロックPTA協議会長感謝状

郡市名	氏名
松山市	杉原 美由紀

【平成28年8月21日表彰】

PTA活動振興功労者知事表彰

郡市名	氏名
新居浜市	水田 史朗
大洲市	村上 一郎
松山市	杉原 美由紀
今治市	菊川 有里子
西条市	藤井 武彦

【平成28年11月12日表彰】

PTA功労者愛媛県教育委員会教育長・愛媛県PTA連合会長連名表彰

郡市名	氏名
四国中央市	石水 綾子
四国中央市	山根 一之
西条市	豊田 宏樹
西条市	垂水 直樹
松山市	吉崎 美鈴
松山市	山台 裕之
上浮穴郡	池田 信行
大洲市	東 太一
大洲市	福本 政代
八幡浜市	宇都宮 慎児

【平成28年11月12日表彰】

優良PTA愛媛県教育委員会教育長・愛媛県PTA連合会長連名表彰

郡市名	団体名
四国中央市	四国中央市立川之江小学校PTA
新居浜市	神郷小学校PTA
新居浜市	新居浜市立川東中学校PTA
新居浜市	別子小・中学校PTA
今治市	北郷中学校PTA
越智郡	魚島小中学校PTA
松山市	松山市立番町小学校PTA
松山市	興居島小学校PTA
伊予郡市	愛媛県伊予市立双海中学校PTA
伊予郡市	玉谷小学校PTA
伊予郡市	高市小学校PTA
上浮穴郡	畑野川幼稚園・小学校PTA
大洲市	肱川中学校PTA
喜多郡	大瀬中学校PTA
八幡浜市	双岩中学校PTA
宇和島市	宇和島市立明倫小学校教育会
宇和島市	九島小学校PTA
宇和島市	岩松小学校PTA
北宇和郡	好藤小学校PTA

【平成28年11月12日表彰】

愛媛県PTA連合会長感謝状

郡市名	氏名
四国中央市	青木 和寛
新居浜市	小原 妙子
新居浜市	合田 晋一郎
西条市	長井 みのる
今治市	熊木 勉
今治市	織田 将秀
今治市	織田 真吾
松山市	大森 義継
松山市	松友 崇浩
伊予郡市	松本 初美
伊予郡市	大西 祥一
大洲市	山本 英二
喜多郡	沼井 高志
八幡浜市	都築 伊津美
八幡浜市	三原 美和子
西宇和郡	大石 太郎
宇和島市	魚崎 松芳
宇和島市	中山 久美子
宇和島市	畠山 千愛
北宇和郡	坂本 保

【平成28年11月12日表彰】



第62回 愛媛県PTA大会



【演題】 「小よく大を制す」

<講師>

NHK相撲解説者 元小結・舞の海 舞の海 秀平氏

大相撲はスポーツというよりも、伝統文化、伝統芸能、神事という要素が多い。スポーツには公平さやフェアプレー精神が求められるが、大相撲の世界は興行的な要素が強く、いかにお客さんが盛り上がり納得するかという面が大切である。だから、番付があり、呼び出しや行司がいて、ちゃんまげ、物言いなどのシステムが受け継がれている。

相撲が盛んな土地に生まれ育ったので、子どもの頃から地域の相撲大会で活躍することが多かった。でも、身体が小さいからといって一へ倍努力したわけではない。途中でやめたかったが、恩師との関係でやめられなかったというのが本音である。新弟子検査で失格になったときは、どうすれば合格できるかを必死で考えた結果、頭にシリコンを入れた。親方(元横綱佐田の山)は、「本当にやる気があるのなら、もう一度戻って来ると思っていた」と言ってくれた。また、好きにやっているともしも言ってくれたので、大きな力士相手にどうすれば勝てるかを一生懸命考えた。大きい人にも弱点があるはずだと、毎回作戦を立てて試合に臨んだ。いつしか技のデパートと呼ばれるようになっていた。「挑戦する人は、考えて行動する。挑戦しない人は、できない理由を考える。」考えることは大切だが、悩むのは身体に悪い。真面目もほどほどがいいと思っています。

愛媛県PTA連合会教員理事 山中茂明



第62回愛媛県PTA大会 全般報告

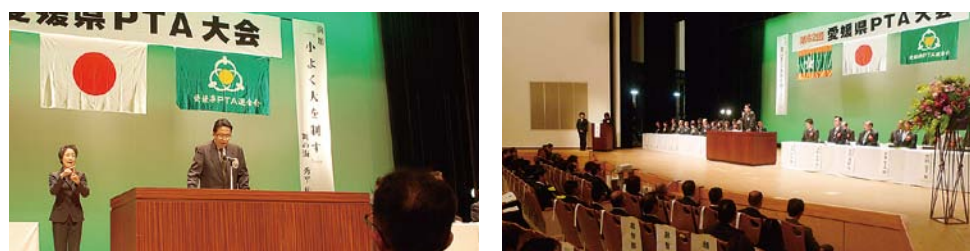
愛媛県PTA連合会 理事 門地 剛史
(東温市PTA連合会)

「念ずれば花開く」で有名な坂村真民師が過ごした砥部町において本年平成28年度の愛媛県PTA大会は開催されました。

砥部町文化会館において約850名が集まり、その冒頭の開会行事において橋川会長が、子どもたちの置かれている状況は目まぐるしく変化しており今まで以上に子どもたちに寄り添い、さらに保護者目線で県PTA連合会としても活動していかなくてはならないと述べました。「同じ目線」「同じ思い」をもって様々な立ち位置から行動に移していくことが大事だと共感しました。

次に、本年は大相撲において小兵ながらも「技のデパート」として一時代を築かれた舞の海秀平先生が講演されました。講演の中で、大相撲という特別な社会における内輪話もして頂きましたが、この相撲界には今の社会が忘れかけていることが多くあると感じました。「勝つておごらず、負けてひがまず」相撲という相手がある武道の中で人を思いやる気持ちの重要性や、また、「挑戦する人はすぐに行動する」「過去の失敗は現在の糧」という行動する事の重要性をお話し頂きました。

最後に、今回感じた「思いやり」の大切さを心に念じ、そしてそれをすぐ「行動」に移し「花開く」ようにするために何度でも諦めず挑戦していこうと思直すことができた良い1日でした。



第62回愛媛県PTA大会を終えて

愛媛県PTA連合会 副会長 大西 祥一
(伊予郡市PTA連合会)

砥部町文化会館において、第62回愛媛県PTA大会が無事開催されました事、そして、県内各地から多数の会員の皆様にご参加頂きました事にお礼申し上げます。

開催に当たり、地元都市として最大の問題は駐車場案内という認識のもと、「シンプル」を心がけ準備を進めて参りました。点々とした駐車場等により皆様にご迷惑をお掛けしましたが、大きなトラブルもなく大会を終えたことに安堵しております。

また、多くの皆様にご協力を頂いたことに感謝申し上げます。とりわけ伊予郡市の役員の皆様、駐車場を提供頂いた宮内小学校、砥部中学校のご協力なくしてはスムーズに運営できなかったことを考えますと、目標に向かい心を1つにする大切さを改めて実感しましたし、より一層結束が強まったように思います。

今後も、愛媛県PTA大会の開催は、東中南予の持回りを基本に検討されております。都市の規模に関わらず、工夫次第で開催できるということを改めて実感することができました。今後の開催の参考にできれば幸いです。



平成28年度 愛媛県PTA連合会 防災活動研修事業

～あふれる愛顔でつなごうボランティア活動事業～

防災活動研修事業を終え

実行委員長(愛媛県PTA連合会副会長) 渡邊 誠一

愛媛の中学生たちにも東北の被災地を見せてあげたい。その若き目で見、空気に触れ、言葉で響く、その全てを心に刻み持って帰ってほしいと思い、この事業に取り組みました。今の日本の分岐点の一つでもある東日本大震災、学ぶべきものは多く、「生かされていることの実感」を主に防災、伝承、日常そして復興、を学ぶ事業を行うことができました。被災地の方は口を揃えて言う言葉があります。「忘れないでください」。この言葉こそ我々が伝える源と考えます。被災地の方は、思い出して涙を浮かべる方もいらっしゃいましたが、その時間のほとんどを笑顔で対応していただきました。明るく笑顔、でも悲しさが見え隠れしている空気を感じ取った生徒は多いと思います。岡山地区にて初めて被災地を感じ、陸前高田市で復興最前線、伝承を学ぶゆべし菓子の製作、市長講演と一つの行事を行うたびに生徒たちの目や行動が変化しているのが感じ取れました。米崎中仮設住宅では現役生徒を交え、住民の皆様と貴重な話をいただきました。とても明るく前を向いて歩んでいる姿は、生徒たちはどう感じたのでしょうか。被災地を訪れたり、話を聞いたり、時間を重ねる度に生徒たちの行動を変えていきました。

事業3日目の報告会では伝えようとする生徒の気持ちが現れました。無限に吸収することが出来る生徒たち、3日前と別人に思える生徒も居ました。最終日は南相馬市の中学校を訪問し、校長先生から貴重なお話をいただきました。原発問題で中学校の中に小学校が4校あり、共同で学んでいる場所です。校長先生の話の中で「学業は欠かせない」という言葉がありました、この思いが今を支え様々な試練を乗り越えてきた原動力と感じました。

すべての行事を終え、参加者全員無事事業を終えることが出来ました。お世話になった皆様、生徒たちを送り出していただいた保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。御同行いただいたスタッフの皆様、お疲れ様でした。この事業のため御尽力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

公益社団法人日本PTA全国協議会、愛媛県教育委員会及び愛媛県小中学校長会のご支援、本当ありがとうございます。個の学びを無駄にすることなく生徒たちは明日へと前を見、防災の重要性、命とは、を伝えていってくれることでしょう。

この事業は生徒たちの背中を少しだけ押しあげたにすぎません。地域を飛び越え日本、世界中で活躍する人材に育っていくことを願っています。

本事業の様子は愛媛県PTA連合会のホームページでもご覧いただけます。



8/2

結団式



仙台空港着



学習会



8/3

「関上の記憶」見学



復興現場最前線視察



地元の銘菓「ゆべし」作り体験



戸羽市長さんからの講話



8/4

米崎中学校仮設住宅着 自治会長さんからの話し 交流会 他



中尊寺見学と 復興祈願



報告会



8/5

鹿島中学校訪問



解団式



「たのしい子育て全国キャンペーン」～家庭で話そう! 我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～ 三行詩

(愛媛県PTA連合会選定優秀作品) 今年もすばらしい作品をありがとうございました。

【小学生の部:応募総数 483点】
○パパはつち ママはたいよう
こどもはぐんぐんのびるひまわり
松山市立薬原小学校 1年 吉良 瑚乃香
○おかあさんは元気をもらうよって言ってわたしを「ぎゅっ」して
するけどわたしの元気ぜんぜんへらないからだいじようぶだよ
新居浜市立新居浜小学校 2年 屋鋪 優香里
○笑顔は心をやさしくする。ごめんねさいは心を大きくする。
ありがとうは心をゆたかにする。
松山市立双葉小学校 4年 乗松 愛准
○ほくが手つだうとせんたくたみの時間は半分があさんとのおしゃべりは2倍だからほくはお手つだいが大すぎだ
四国中央市立豊岡小学校 4年 一柳 幸史朗
○いつもはうるさい母だけど
これぞという時姉と私の応援団長
松山市立椿小学校 6年 有馬 千加

【中学生の部:応募総数 84点】
○「母さん 母さんいつも何回呼ぶのだから
本当は言いたい ありがとう
今治市立大三島中学校 1年 船吉 諒太郎
○「我が家の宝物はおまえだよ」
照れるけどさくくうれしい父の言葉
松山市立南中学校 2年 奥野 景虎
○私に目薬をさすのはお父さん
ずっと甘えていたからいつまでたってもできないふり
松山市立小野中学校 2年 根本 晴香
○画面みず 顔を見よう
家族の時間
新居浜市立北中学校 2年 守 玲士
○毎日、毎日いつも変わらないけど幸せ
それって何だろう家族がいるから
松山市立小野中学校 3年 石川 紀乃香

【大人の部:応募総数 42点】
○昔は家族のためにがんばれる。今は家族のおかげでがんばれる。
四国中央市立南小学校 宮崎 元
○「ごはんなに?」顔を見るたび問う我が子達。 あと 何年
言ってくれるかな? 新居浜市立立栄小学校 天野 忍
○あなたが生まれたあの日からいつも元気になるよう
素敵な大人になれるよう いろんなルールが生まれたね
ひとつひとつが愛しいよ 松山市立石井小学校 若田 啓子
○お母さん スマホを見ずに ほくを見て
松山市立道後中学校 松村 英美子
○「大丈夫」我慢しないで話してよ
そこから気づく何かがあるから
内子町立立天神小学校 大森 裕子

